

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新職員が多く介護知識・技量にばらつきがある。	職員の介護技術・知識の向上を図る。	法人内新人研修への参加及び施設内研修への参加を促していく。また朝の申し送りやユニット会議等で各利用者に合わせたケアを話し合う機会を作る。	6ヶ月
2	48	認知症により集団での活動が難しい利用者が 増えている。個々の利用者の状態に合わせた 役割や楽しみのある生活への対応が不十分である。	利用者の状態の把握や意向・希望を普段から聞き取りを行い利用者に合わせて活動や小人数でのレクを提供していく。	普段の会話から利用者の意向希望を聞き取る。レク参加状況の記録を行い参加状況・気分の状態・表情の把握を行い、提供内容の変更を行っていく。集団体操参加と共に個別でリハビリや余暇活動が提供できる時間を日々の中に取り入れていく。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。